

信州版山村留学のすすめ（特色編）

団体名 北相木村山村留学センター

分類	確認リスト	回答	補足（任意記載）
受入団体	☆ 貴団体の教育方針や目指す姿、地域資源を活かした活動など山村留学の特色について自由記載（300文字程度）	【別紙1】	
	☆ 貴団体における環境に配慮した取組について自由記載（100文字程度）	【別紙2】	
	1 保護者会は組織されている	該当する	
	2 留学を終えた後の同窓会組織がある	該当する	
運営状況	1 施設や受入家庭、住まいの周辺は、自然遊びができる環境である	該当する	
	2 毎年、山村留学生は概ね5人以上いる	該当する	受け入れは小学生のみ
	3 2年目以降に継続して受入をすることができる	該当する	
	4 多様な活動を実施するための設備や備品が整っている	該当する	
	5 山村留学中の子供の様子を定期的に情報発信している	該当する	
	6 途中入退ではなく、年度単位での留学が推奨されている	該当する	
指導員	1 食事の提供をする専従スタッフがいる	該当しない	指導員4名が交代で調理
	2 指導員は地域住民と連携して地域活動を行っている	該当する	
受入家庭・地域	1 地域の人が活動指導を行う場面がある	該当する	
	2 受入家庭では、休日等に野外での活動が組まれている	該当する	
	3 複数の受入家庭で情報を共有する連絡会がある	該当する	
	4 受入家庭では、テレビや漫画を見ることに一定のルールがある	該当する	
	5 地元児童生徒が山村留学プログラムに参加する機会がある	該当する	
学校	1 通学中に様々な自然と触れ合うことができる環境である	該当する	
	2 学校と指導員や受入家庭で情報を共有する連絡会がある	該当する	
	3 ホームページ等で学校の運営状況が公開されている	該当する	
	4 教職員が山村留学の体験活動の場に参加する機会がある	該当しない	
	5 学校の運営や授業に地域の人がかかわっている	該当する	
体験活動	1 教育理念や運営方針に基づいた体験活動が組まれている	該当する	
	2 伝統文化に触れる体験活動がある	該当する	
	3 食を題材にした体験活動がある	該当する	
	4 農作業などの生産活動に携わる体験活動がある	該当する	
	5 地域の特色を活かした体験活動がある	該当する	
	6 十分な指導技術のある指導者の元で活動が行われている	該当する	
	7 地域外で実施する広域的な活動がある	該当する	
	8 以下の体験例を20個以上体験できる	該当する	
体験活動	<b>■自然体験活動</b> ○テント泊 ○集団キャンプ ○一人キャンプ ○雪中キャンプ ○野外炊飯 ○登山 ○長距離歩き ドラム缶風呂 ○野鳥観察 ○植物観察 ○星空観察 蛍狩り ○暗闇体験 乗馬 陶芸 ○昆虫採集 ○クラフト体験 洞窟探検 クライミング 陶芸 ○草木染 ○ナイトハイク カヌー シーカヤック ヨット ラフティング いかだ下り 湖水浴 ○川遊び ○釣り ○アルペンスキー ノルディックスキー ○雪遊び 海水浴 素潜り		
	<b>■食に関する活動</b> ○キノコ狩り 果樹酒作り ○木の実採り ○山菜採り ○りんご狩り ○味噌作り ○郷土料理作り 魚の干物作り 豆腐作り 漬物作り ○納豆作り ○餅つき 野菜の冬囲い 干し柿作り 動物の解体 潮干狩り		
	<b>■伝統文化活動</b> ○和太鼓 ○民舞 ○どんど焼き ○わら細工 ○座禅 写経 地蜂とり 囲炉裏体験 民話を聞く ○昔の遊び体験 秋（春）祭り ○しめ縄作り 野焼き 箱膳体験 遺跡めぐり ○カルタとり		
	<b>■農林漁業の体験</b> ○稲作 ○畑作 ○草刈り 木の枝打ち 投網 ○キノコの植菌 炭焼き 地引網 魚を捌く		
	<b>■生活体験</b> ○集団生活 ○ホームステイ ○食事の配膳 ○食器洗い ○洗濯 ○集団入浴 ○食事の調理 ○布団敷き ○掃除 ○雑魚寝		
	<b>■その他</b> 子どもが中心にならないうる伝統行事がある。十日夜・かなんばれ 体験の感想を感想文ではなく、絵手紙で表現している。続けることで、感じたことを短い言葉でストレートに表現できるようになり、絵も上達する。一年分の絵手紙をアルバムにすると、いい記念になり、ページをめくると、その時の情景を思い出すこともできる。沖縄の伝統芸能のエイサーに取り組んでいる。		